

1. Wi-Fiとは

- ・タブレット・スマホから、無線でインターネットにつながる仕組みのこと。
- ・携帯通信より高速で通信ができ、かつ利用制限がない。
- ・無料で簡便なインターネット利用が外国人旅行者に求められている。

○外国人旅行者が旅行中に困ったこと
⇒「無料公衆無線LAN(Wi-Fi)環境」(がないこと)が**36.7%で最多**

観光庁調査

○外国人旅行者がネットを利用したい場所のトップは ⇒**88.9%で宿泊先**
○利用したくてもできなかった場所のトップは ⇒**42.5%で(移動中の)街角**

2. 県内の整備状況

施設種別	現在の導入状況	(調査方法)	主な運営主体
道の駅	○14.3% (3施設÷全21施設)	全21施設に聞き取り調査	市町村
観光施設	○18% (9施設÷50施設)	主な68観光施設にアンケートした結果より	市町村
旅館・ホテル	○ロビーや食堂・宴会場で、誰でも利用可能なWi-Fi環境導入事例は、ごくわずか。	約150施設にアンケート送付	民間

3. 課題

- 外国人観光客が無料で、手続きが簡便に 用できるWi-Fi環境について
- (1) 移動中の観光施設などのWi-Fi接続箇所が少ない
 - (2) 旅館ホテルの導入が広がっていない

4. H26の取り組み

県立施設

○3月に、文化施設(龍馬記念館、文化ホールほか)に整備

観光施設・道の駅

○「県観光拠点等整備事業費補助金」の活用により整備を促進

- ・事業費の1/2補助
- ・事業費は20万円以上

旅館・ホテル

○実施事例を案内し整備を働きかけ

施設名 運営形態 客室数	A 旅館 50以下	B ビジネスホテル 50~100	C シティホテル 200~250	その他 ビジネスホテル 100~150
施設内 接続可能エリア	全館	ロビーなど一部	全館	全館
接続方法	パスワード等なしで利用できる	パスワード入力方式 (パスワードは多言語で館内表示あり)	パスワード等なしで利用できる	パスワード等なしで利用できる
AP=アクセスポイント(アンテナ)台数など	AP: 全館で10台程度(各フロアに1~2台設置)	AP: 1台	・AP: 客室(1台で2~3客室)、 ロビー、宴会場など 計120台 ・TV同軸ケーブル内に配線	テレビ動画配信導入時に、Wi-Fiなどネット環境を客室に導入。 ・AP台数: 140台程度 ・有線LAN設備、その他工事
初期コスト (機器、工事費)	約60万円(機器・工事費)	約3万円	1000万円超	設置機器は、下の月々の支払に含まれる(レンタル料として)
通信費等 ランニングコスト	新たなコストは無し (既存のネット通信で対応)	新たなコストは無し (既存のネット通信で対応)	Wi-Fi用に、新規に通信サービス契約。 2回線で1万円程度/月	月額20万円程度(動画配信料、ハード機器レンタル料ほか)